

安川電機

個人投資家様向け会社説明会

注意事項

- 本資料は当社の理解促進を目的とした内容で構成されています。
- 本資料に記載の数値は四捨五入にて表示しており、決算短信など他資料と異なる場合があります。
- 本資料の著作権は当社に帰属し、当社の事前の承諾なく複製または転用することを禁じます。

2025年2月

株式会社 安川電機 (証券コード：6506)

- ・ モータを回し続けて100年
- ・ 産業や社会を支えるシステムづくりのお手伝い
- ・ グローバルな競争力を持つ3つの製品
産業用ロボット/ACサーボモータ/インバータ



産業用ロボット
MOTOMANシリーズ



ACサーボモータ
Σ-Xシリーズ



安川インバータ
新シリーズ

自動車年間生産台数

8,000万



スマートフォン年間生産台数

12億

中食生産量（A社1日）

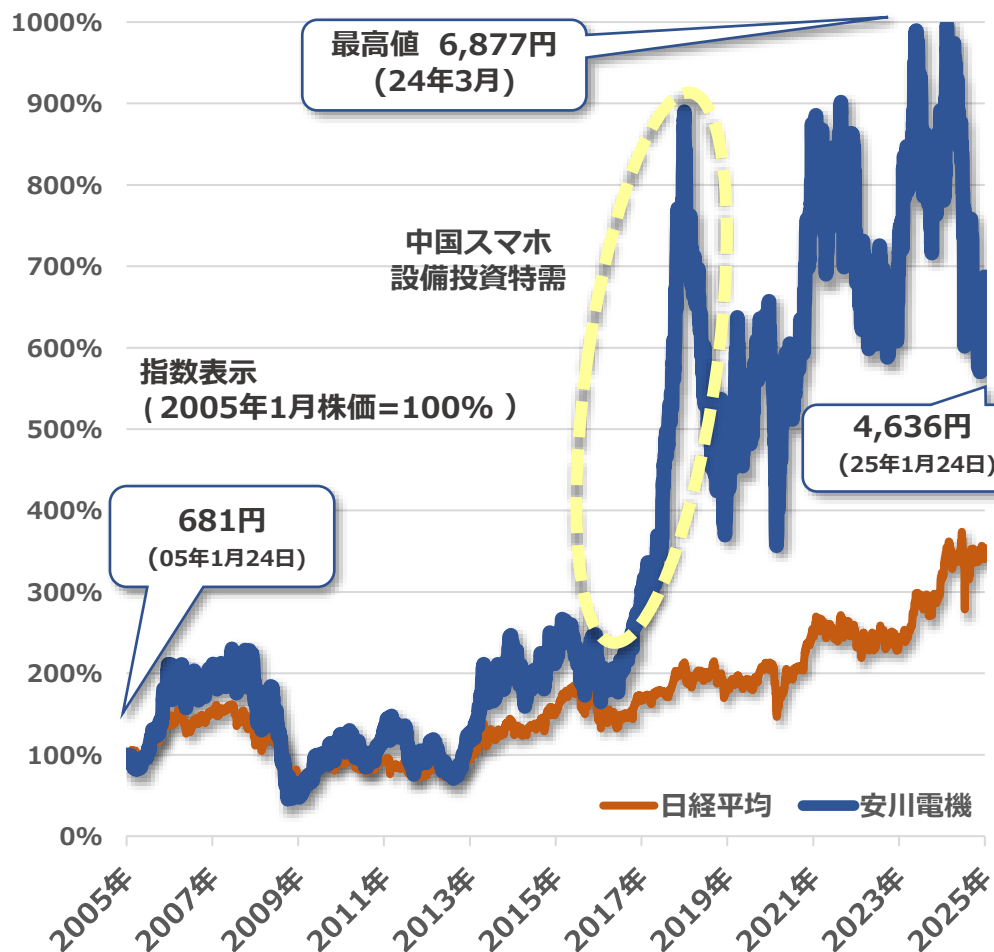
500万



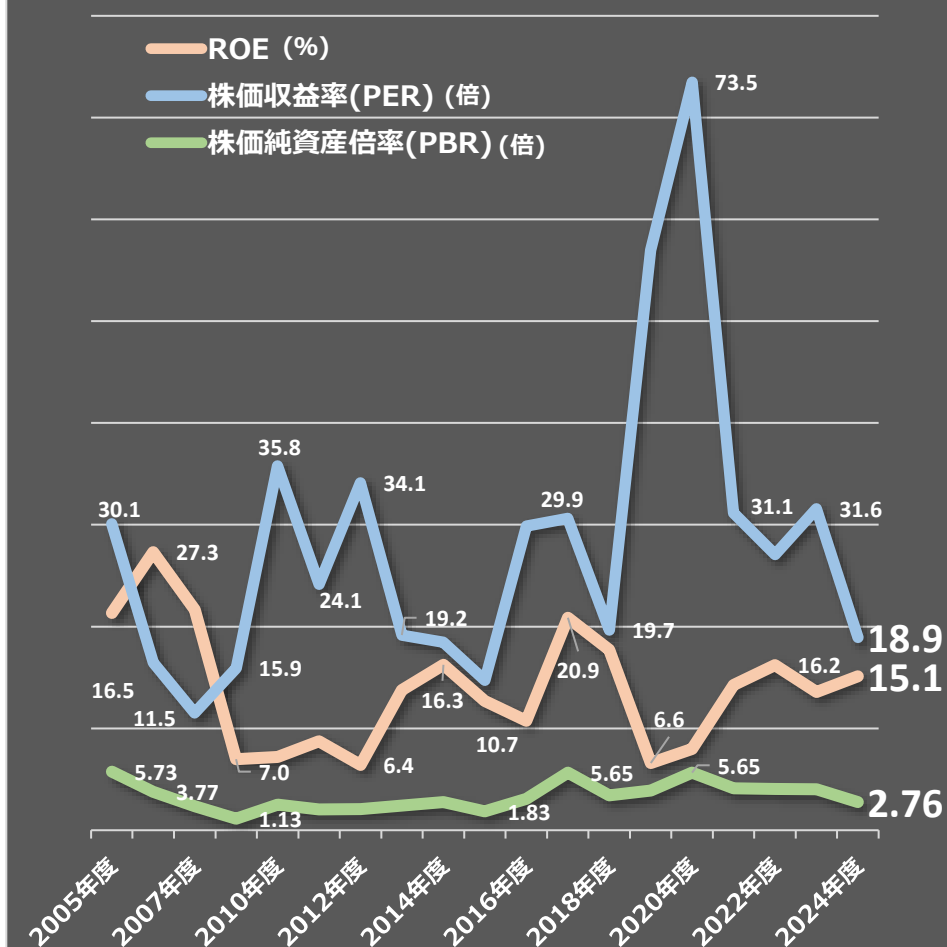
安川電機 株価推移 , ROE バリュエーション(PBR・PER) 推移

- ・ 当社株価は17年に中国スマホ設備投資影響で急伸後、直近では中国市場低迷等の影響で調整
- ・ ROEは安定して10%を超過。PER,PBRは過熱気味な20年頃から落ち着き18.9倍,2.76倍

株価 相対推移(安川電機 vs日経平均)



安川電機 ROE・PER・PBR 推移



- ・ 会社概要
- ・ 事業概要と当社のポジション
- ・ ソリューションコンセプト
i³-Mechatronics アイキューブメカトロニクス
- ・ 長期経営計画,中期経営計画
- ・ 株主還元

YASKAWA

会社概要

プロフィール

(2024年2月29日現在)

*2023年3月1日から2024年2月29日までの連結会計年度

商 号	株式会社安川電機 YASKAWA Electric Corporation
創 立	1915年（大正4年）7月16日
本社所在地	福岡県北九州市八幡西区 黒崎城石2番1号
資 本 金	306億円
従業員数	連結 13,010名

売上収益	連結 5,757億円（2023年度*）
主な事業	●モーションコントロール （ACサーボ・インバータ） ●ロボット ●システムエンジニアリング



事業の変遷



創業者
安川 第五郎

代表取締役社長
小川 昌寛
(2023年度～ 第十一代社長)



創立

1915年 1950年 1980年 1990年 2000年 創立100周年
2015年

電動機 (石炭搬送)

システムエンジニアリング

電機システム

(鉄鋼・紙・フィルム・
プラント・上下水道)



1917年
三相誘導電動機を製品化

DCサーボモータ

インバータ

ACサーボモータ

産業用ロボット

1958年
ミナーシャモータを開発



1977年
日本初の全電気式
産業用ロボットを開発



メカトロニクス
分野にシフト



液晶ガラス・パネル
搬送ロボット

半導体向けロボット

環境I初ター
機器

医療・福祉機器

食品・農業向け機器

ソリューションコンセプト
i³-Mechatronics 推進
(アイキューブ メカトロニクス)

2025年ビジョン

工場自動化
／最適化



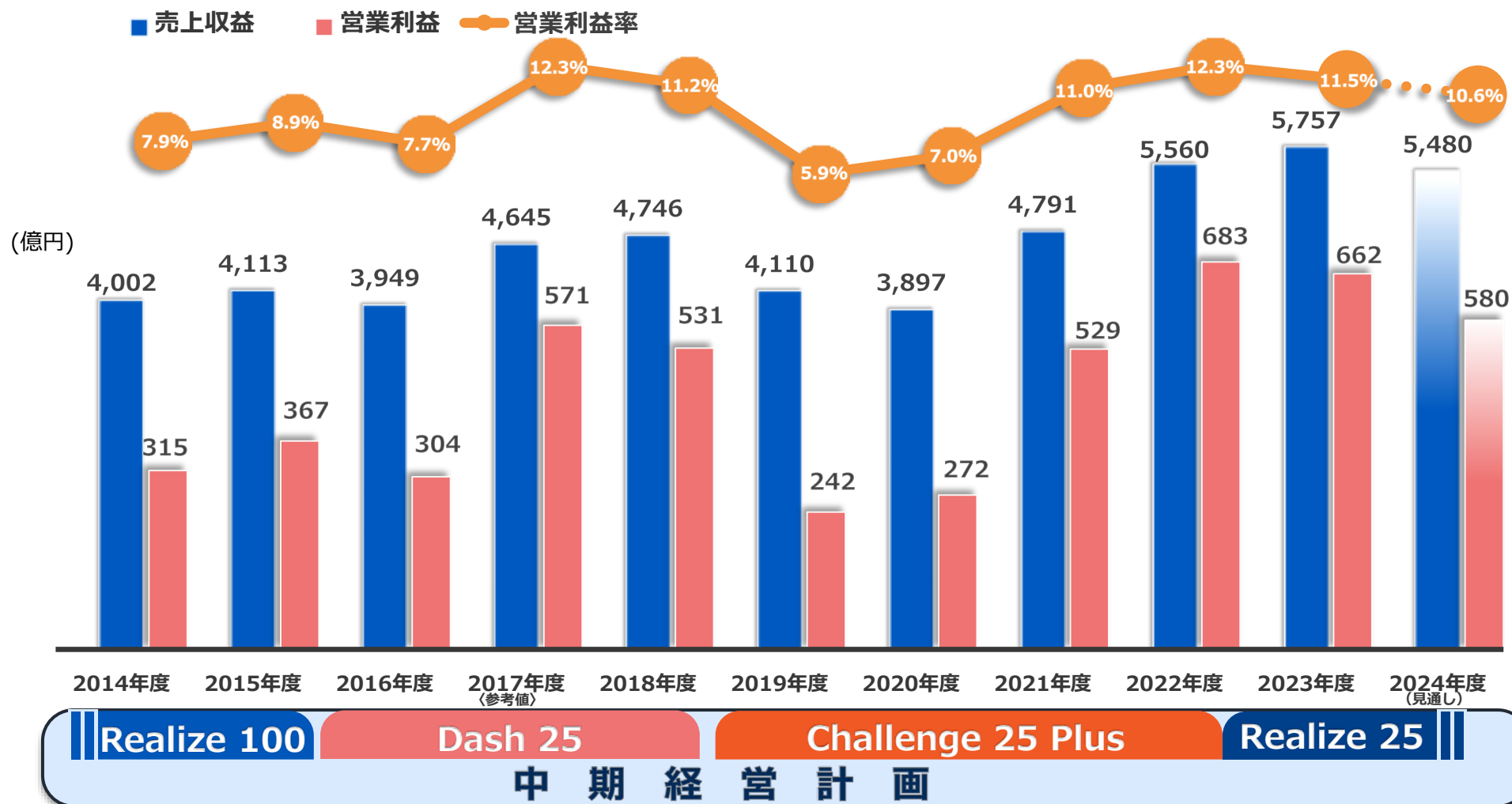
メカトロニクス
応用領域



※「メカトロニクス」はメカニズム（機械工学）とエレクトロニクス（電子工学）を合わせた造語で、当社が1972年に商標登録したもの

業績の推移（2014年度～2024年度予想）

- ・ **営業利益**を最重要KGIと設定し、中期経営計画を3～4年ごとに策定



[注1] 2017年度までのデータは日本基準にて記載しています

[注2] 2017年度通期実績は、対象期間を2017年3月21日～2018年3月20日に置き換えた〈参考値〉にて記載

グローバルネットワーク

ビジネス拠点: 約30カ国
生産拠点: 12カ国28拠点



YASKAWA NORDIC AB
スウェーデン



YASKAWA EUROPE ROBOTICS D.O.O.
スロベニア



安川電機(瀋陽)有限公司
中国

YASKAWA ELECTRIC KOREA CORPORATION
韓国



YASKAWA AMERICA, INC.
Drives & Motion Division
アメリカ



YASKAWA Canada INC.
カナダ

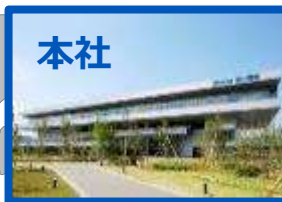
SOLETRIA RENEWABLES, LLC
アメリカ



YASKAWA AMERICA, INC.
Motoman Robotics Division
アメリカ

YASKAWA Mexico S.A. DE C.V.
メキシコ

YASKAWA ELECTRIC DO BRASIL LTDA.
MOTOMAN ROBOTICA DO BRASIL, LTDA
ブラジル



本社

安川電機
日本

安川(常州)机电一体化系统有限公司
中国



安川(中国)机器人有限公司
中国

YASKAWA ELECTRIC TAIWAN CORPORATION
台湾

安川電機(中国)有限公司
中国

上海安川電動機器有限公司
中国

YASKAWA ASIA PACIFIC PTE.LTD.
シンガポール

YASKAWA INDIA PRIVATE LIMITED
Drives Division
インド

YASKAWA INDIA PRIVATE LIMITED
Robotics Division
インド

YASKAWA EUROPE GmbH
Robotics Division
ドイツ

YASKAWA EUROPE TECHNOLOGY, LTD.
イスラエル

YASKAWA TURKEY ELEKTRIK TICARET LTD.STI.
トルコ

YASKAWA SLOVENIJA D.O.O.
YASKAWA RISTRO D.O.O.
スロベニア

YASKAWA ELECTRIC UK LTD.
スコットランド

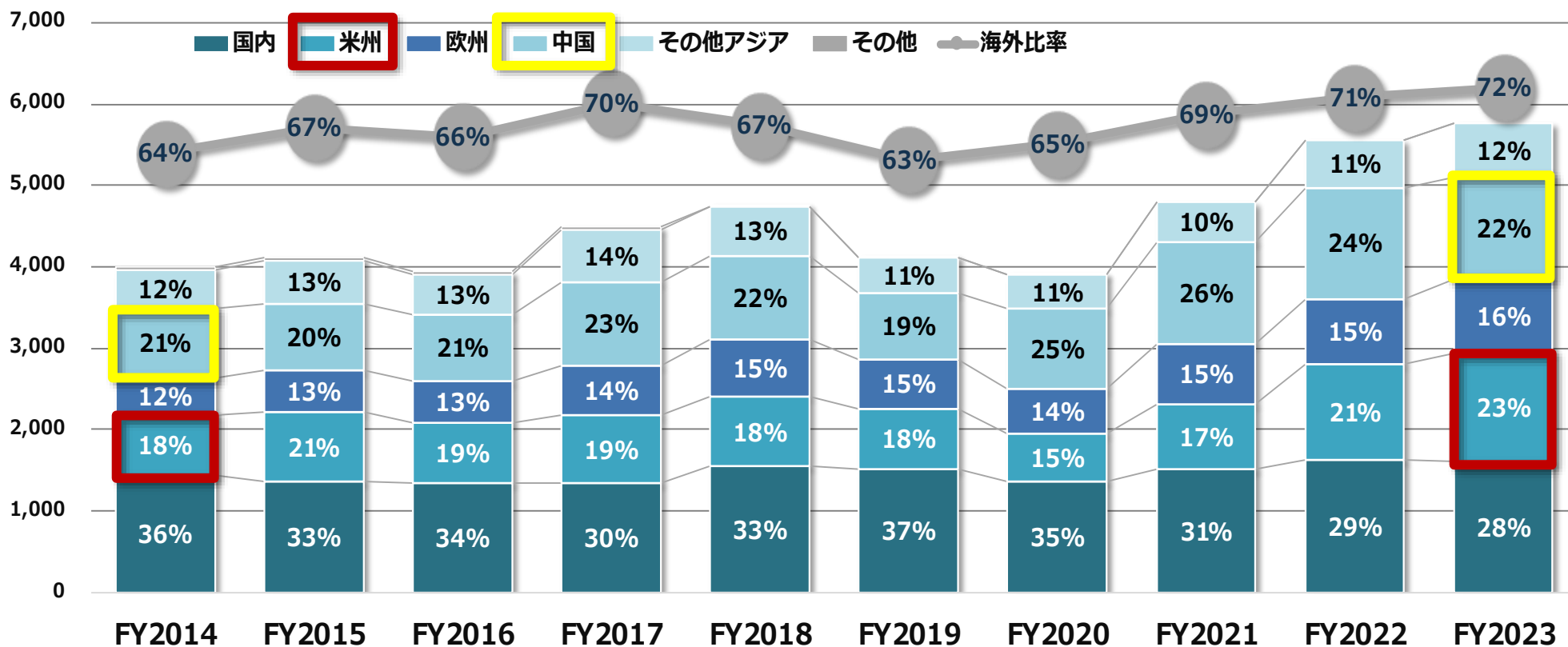


YASKAWA EUROPE GmbH
Drives & Motion Division
ドイツ

YASKAWA SOUTHERN AFRICA (PTY) LTD.
南アフリカ

地域別 売上収益推移(2014年度～2023年度)

- ・ 海外の需要拡大を的確に捉え、海外売上比率は7割を超える（9年間で8ポイント増加）
- ・ 22年まで好調だった中国に代わり、直近では米州の売上構成比（23%）が最大となる



※当社は2020年5月28日提出の有価証券報告書より、従来の日本基準に替えてIFRSを適用しております。また、比較分析を行うため前年度の数値もIFRSに準拠して開示しております。
 ※当社は、2017年度より決算期を3月20日から2月末日に変更しました。決算期変更の経過期間となる2017年度は、2017年3月21日から2018年2月28日までとなっております。
 ※2022年度より地域別の情報（売上収益）の算出根拠を、従来の仕向地（お客さまの所在地）別から安川グループ各社の所在地別に変更しています。

事業概要と当社のポジション

事業セグメント別売上高構成比

システムエンジニアリング

売上収益 555 (億円)

【主要製品】

- ・鉄鋼プラント用電機システム
- ・上下水道用電気計装システム
- ・太陽光発電用パワーコンディショナ*

* 2024年度から太陽光発電用パワーコンディショナなどを含めた「環境エネルギー事業」は(株)安川電機のインバータ事業と統合



鉄鋼プラント用
電機システム



太陽光発電用
パワーコンディショナ
Enewell-SOL P3A 25kW

ロボット

売上収益 2,347 (億円)



MOTOMAN NEXTシリーズ

人協働ロボット
MOTOMAN-
HC30PL

7軸アーク
溶接ロボット
MOTOMAN-
AR1440E

【主要製品】

- ・産業用ロボット
- アーク・スポット溶接・塗装用途向け
- FPD搬送・ハンドリング用途向け
- ・半導体製造装置用ロボット
- ・バイオメディカル用途向けロボット
- ・人協働ロボット

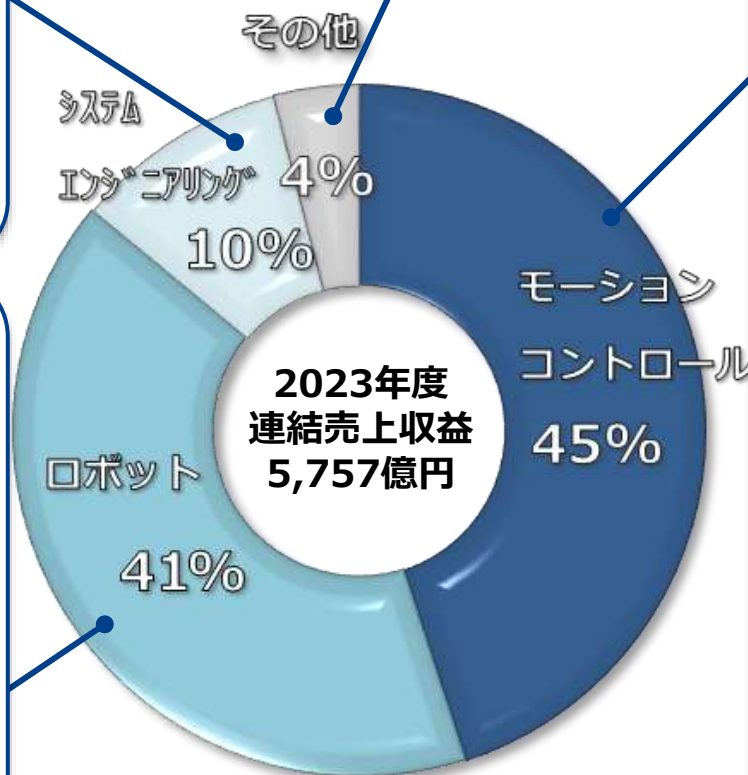
など

その他

売上収益 255 (億円)

【主要製品】

- ・物流サービス
- など



モーションコントロール

売上収益 2,600 (億円)

➤ ACサーボ・ コントローラ事業(50%)



YRMコントローラ

AC サーボモータ
Σ-X シリーズ

【主な市場】

- ・半導体・液晶製造装置・電子部品実装機
- ・工作機械、射出成形機、金属加工機 など

➤ インバータ事業 (50%)

安川インバータGA700シリーズ



エコPMモータ

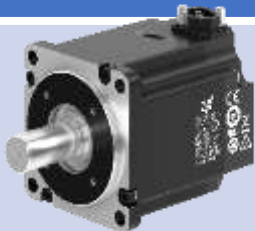
マトリクス
コンバータ
U1000

【主な市場】

- ・エレベーター、エスカレーター
- ・産業用空調・繊維機械、荷役クレーン など

モーションコントロール事業

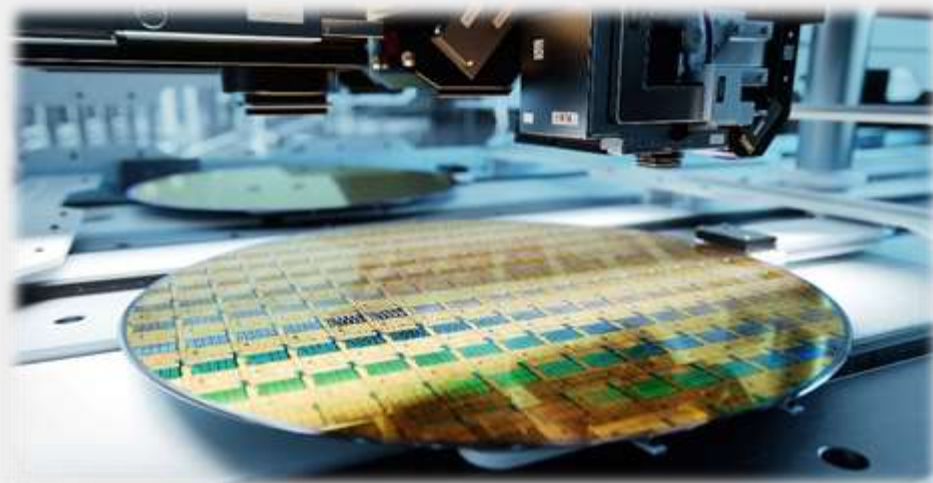
- ・ モーションコントロール製品は、『ACサーボモータ・コントローラ』と『インバータ』に大別
- ・ 主な違いは、制御する**対象と種類**

	ACサーボモータ・コントローラ	インバータ
制御するもの	モータで動く機械の 位置・速度 	モータの回転 速度 
得意なこと	・ 指定された 位置、速度に忠実かつ着実に移動 させる	・ 回転数を自在に変化させることで、 滑らかで安定した動き を実現 ・ 回転速度を調整することで 無駄な消費電力を抑え省エネに貢献
使用範囲	狭い ：高速・高精度が要求される分野	広い ：生活関連、産業機器など
使用用途	 工作機械  半導体製造装置  産業用ロボット	 エレベーター  空調ファン  コンベヤ

ACサーボ・コントローラが活用されているアプリケーション事例

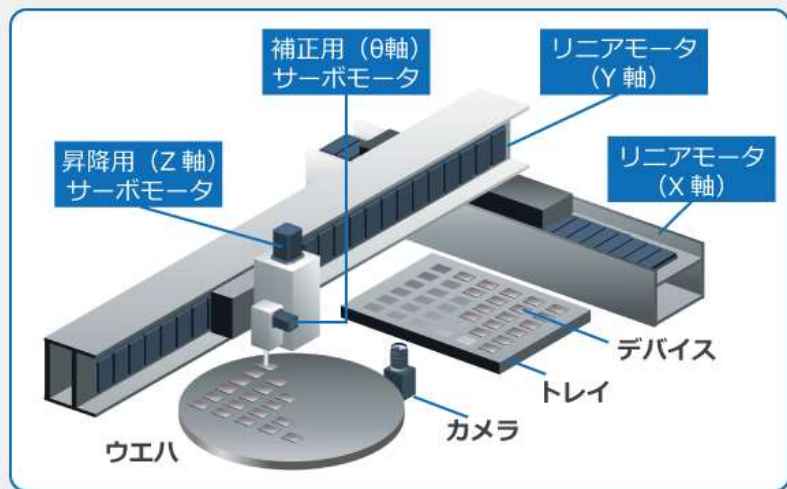


電子部品



半導体製造装置

ダイボンダ装置の構造



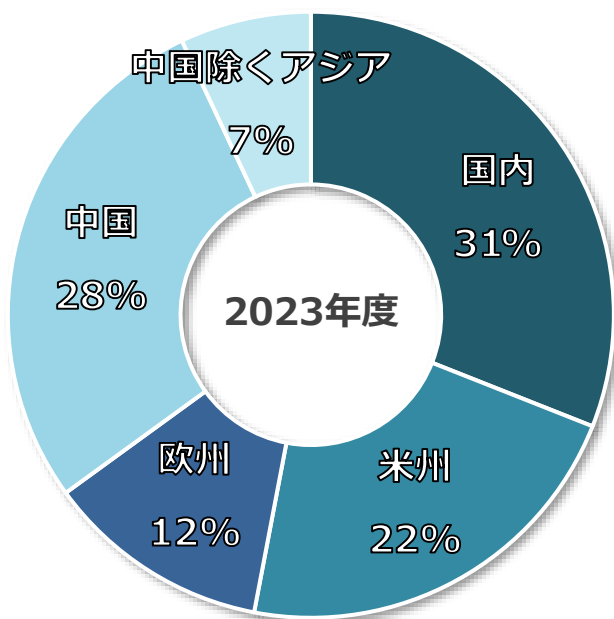
射出成形機



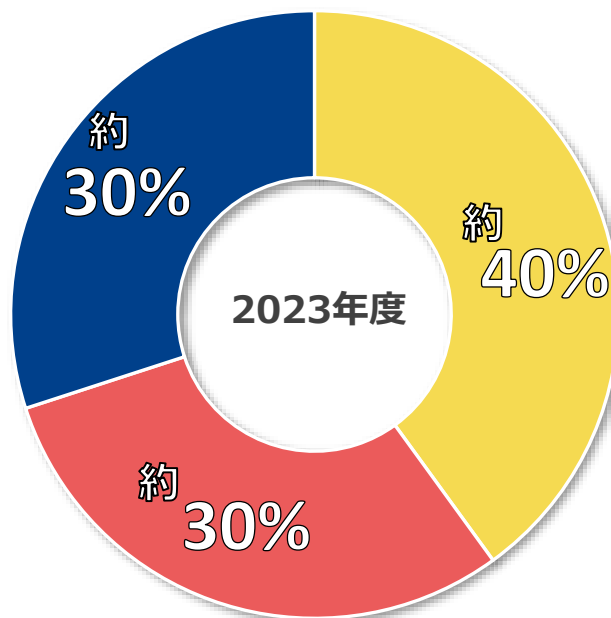
金属加工機械

ACサーボドライブ 構成比・市場シェア

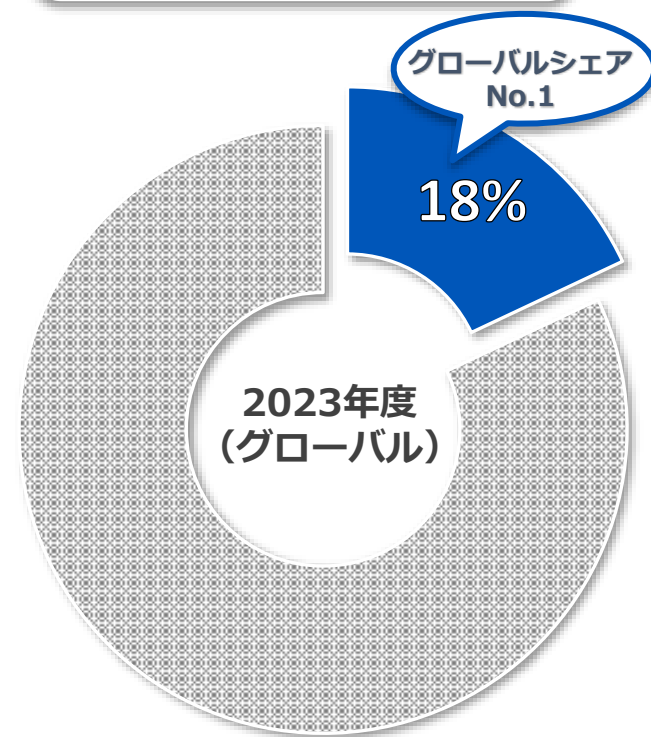
地域別 売上収益 構成比



アプリケーション構成比



市場シェア

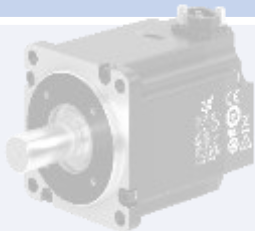


[注] 当社推定

- エレクトリ関連（半導体・液晶・電子部品など）
- 機械関連（工作機械・金属加工・プレス・ロボットなど）
- その他（包装・繊維・射出成形など）

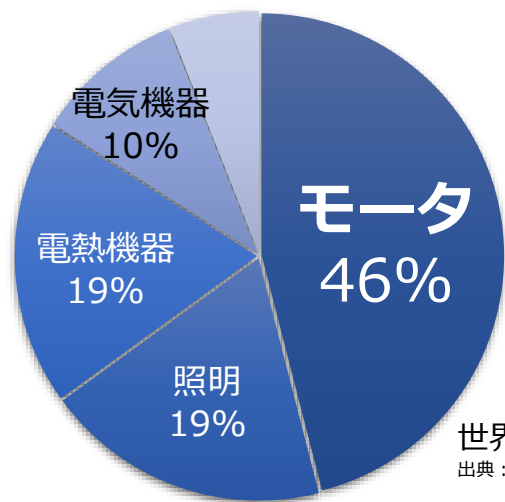
モーションコントロール事業

- ・ モーションコントロール製品は、『ACサーボモータ・コントローラ』と『インバータ』に大別
- ・ 主な違いは、制御する**対象と種類**

	ACサーボモータ・コントローラ	インバータ
制御するもの	モータで動く機械の 位置・速度 	モータの回転 速度 
得意なこと	・ 指定された 位置、速度に忠実かつ着実に移動 させる	・ 回転数を自在に変化させることで、 滑らかで安定した動き を実現 ・ 回転速度を調整することで 無駄な消費電力を抑え省エネに貢献
使用範囲	狭い ：高速・高精度が要求される分野	広い ：生活関連、産業機器など
使用用途	 工作機械  半導体製造装置  産業用ロボット	 エレベーター  空調ファン  コンベヤ

インバータが必要となる背景

◆世界の電力消費の大半をモータが占める



世界の電力消費量
出典：MOTOR SUMMIT 2012

◆世界各国でエネルギー効率の悪いモータへの規制が強化され、ますます省エネ志向が強まる

国名 (地域)	高効率法規制導入スケジュール											
	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	
日本	IE1	トップランナー規制						IE3				
米国	IE3 (脚取付等)					IE3						
	IE2 (フランジ取付等)											
中国	IE2				IE3 or IE2 IE3(PMモータ追加)				IE3			
欧州	IE2	IE3 or IE2+インバータ						IE3			IE4 IE3	
韓国	IE2	IE3										

出典：JEMA 一般社団法人日本電気工業会の海外効率化動向参照（2020年10月）

◆高効率モータを回すにはインバータが必須

Efficiency Classified

High
↑
Efficiency
↓
Low

IE5 Ultra Premium High Efficiency Motor
IE4 Super Premium High Efficiency Motor
IE3 Premium High Efficiency Motor
IE2 High Efficiency Motor
IE1 Standard Motor

Motor Type

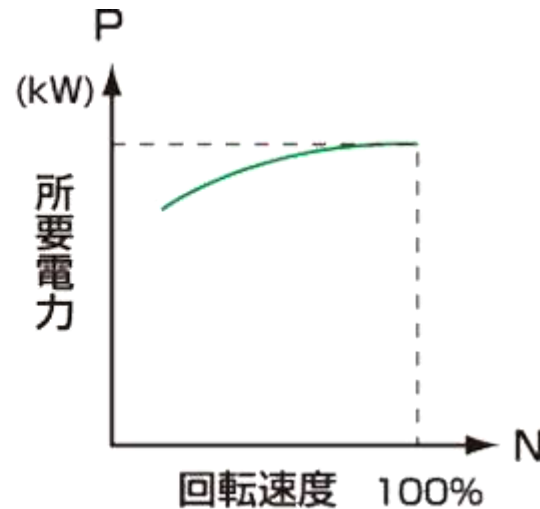
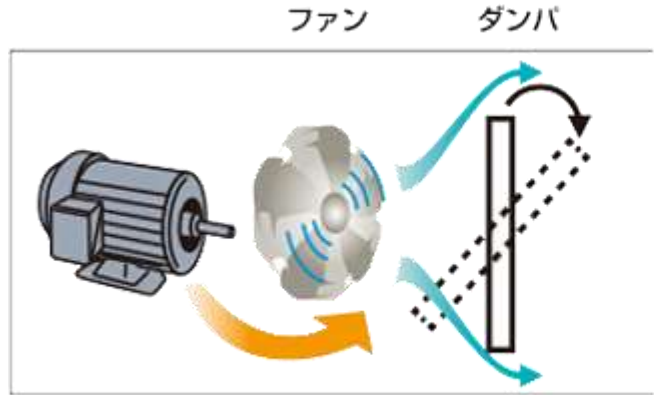
永久磁石同期モータ,
磁石アシスト型同期リラクタンスモータ
永久磁石同期モータ,
磁石アシスト型同期リラクタンスモータ
永久磁石同期モータ, 同期リラクタンスモータ
誘導モータ
誘導モータ

インバータ 必須

欧州では
インバータ駆動必須

インバータ導入による省エネ効果

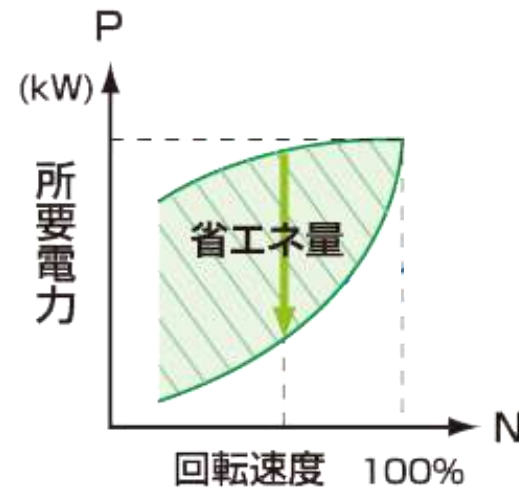
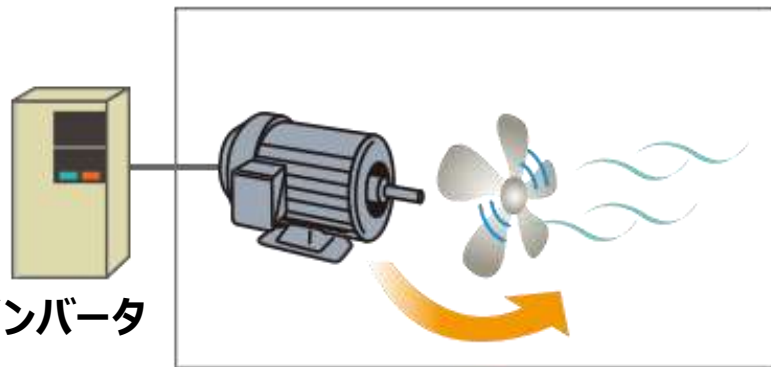
◆ 従来…モータは一定速度 + ダンパ



インバータがないと、モータの回転速度を変えられないので、ダンパ(開閉弁)で風量を調節

◆ インバータによるモータ可変速度制御

ファン



インバータがあれば、必要風量に合わせてモータの回転速度を変えられるので、大きな省エネ効果が得られる

インバータが活用されているアプリケーション事例



クレーン



ファン



ポンプ



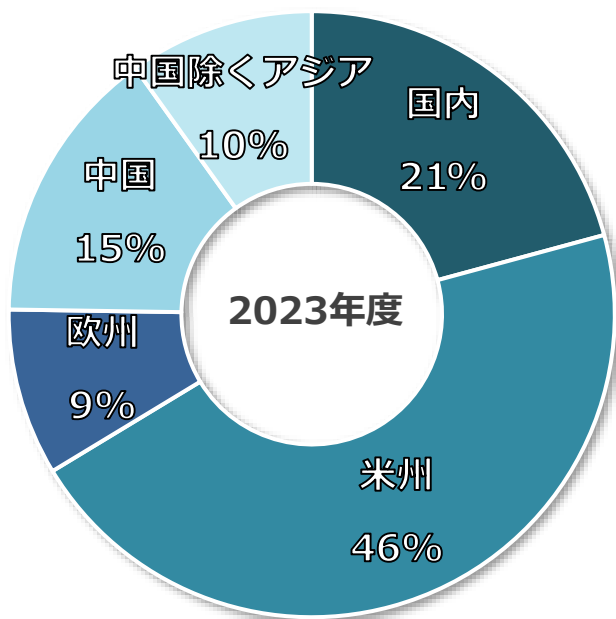
コンベヤ



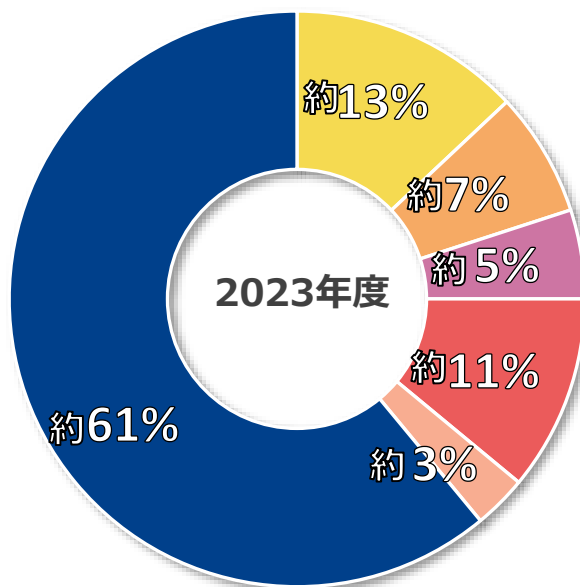
自動倉庫

インバータ 構成比・市場シェア

地域別 売上収益 構成比

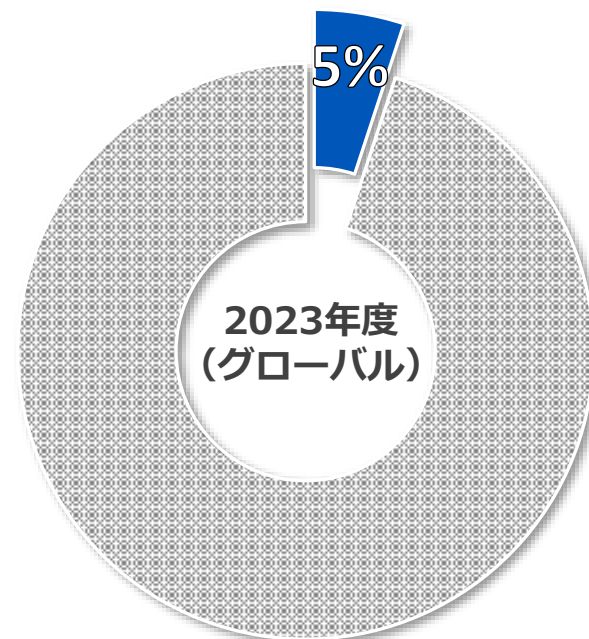


アプリケーション構成比



- ビル空調(HVAC),コンプレッサ
- クレーン,ホイスト
- ポンプ,ファン
- オイル&ガス
- エレベーター
- 一般機械・その他
(繊維機械・金属加工機・包装機械・コンベヤなど)

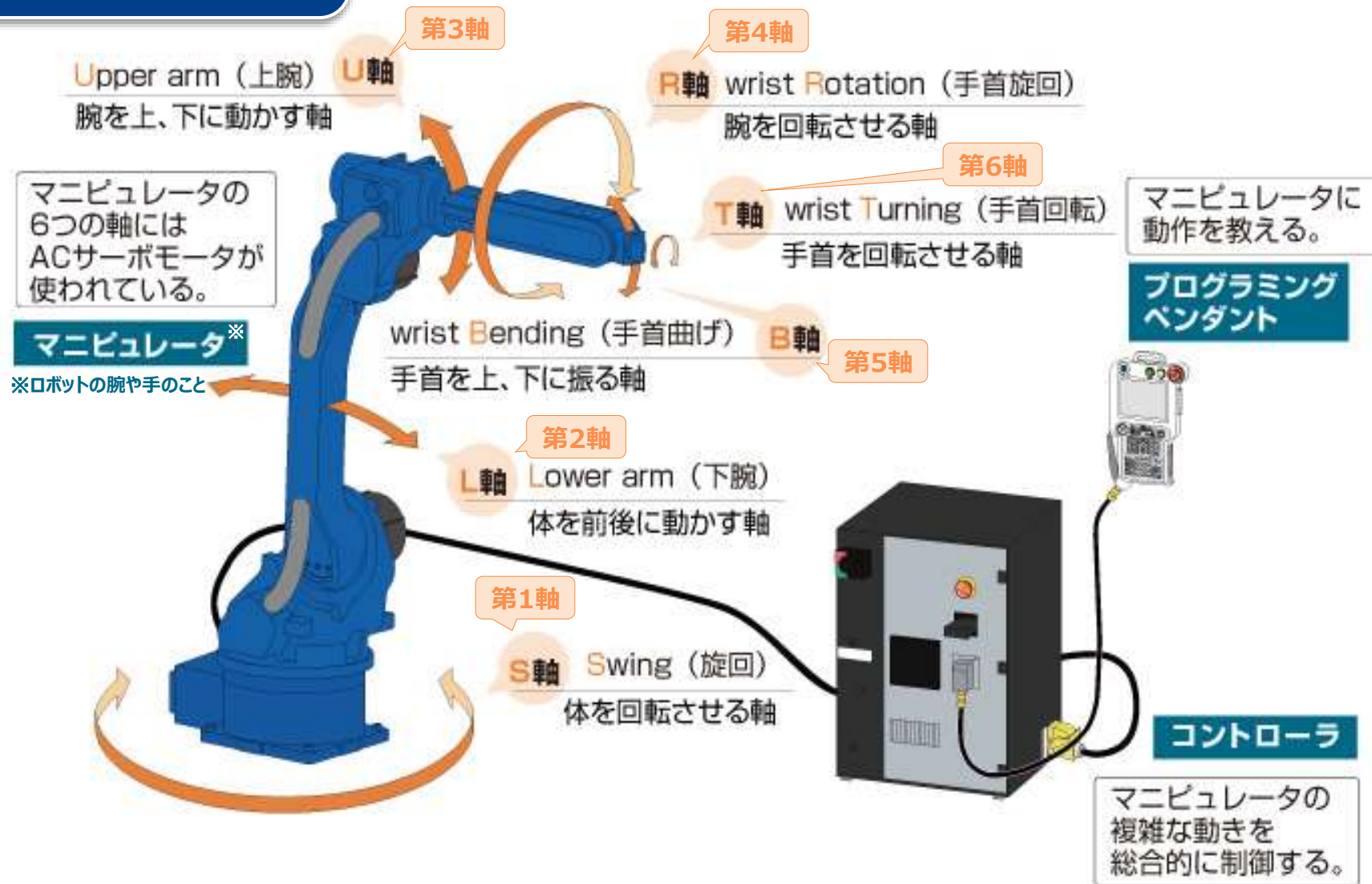
市場シェア



[注] 当社推定

垂直6軸多関節ロボット

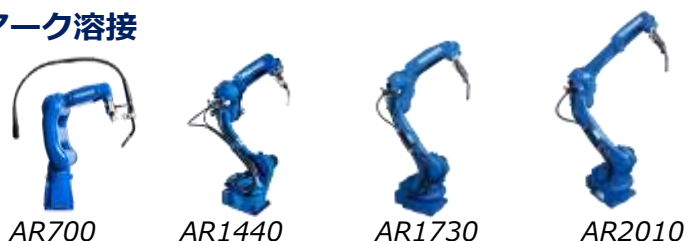
産業用ロボットの基本構成



ロボット(MOTOMAN) ラインアップ

産業用ロボット（自動車関連及び一般産業）

アーク溶接



スポット溶接



塗装



ピッキング、パッキング、 パレタイジング



ハンドリング



溶接セル/システム



車体塗装システム

クリーンロボット（半導体）

SEMISTAR-M, Vシリーズ

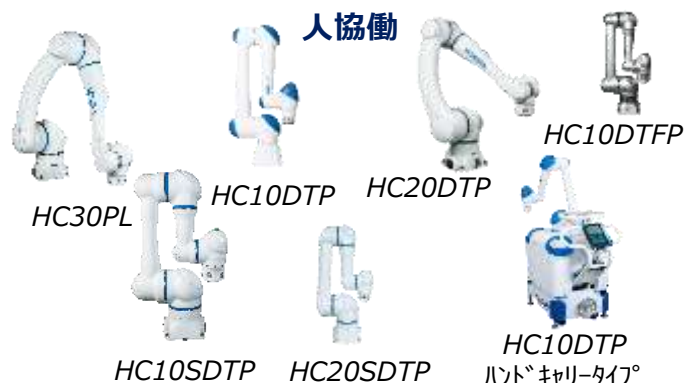
半導体ウェハ搬送
クリーンロボット

半導体ウェハ搬送
真空ロボット



人協働ロボット

人協働



双腕ロボット（組立・物流・バイオメディカル）

搬送・組立

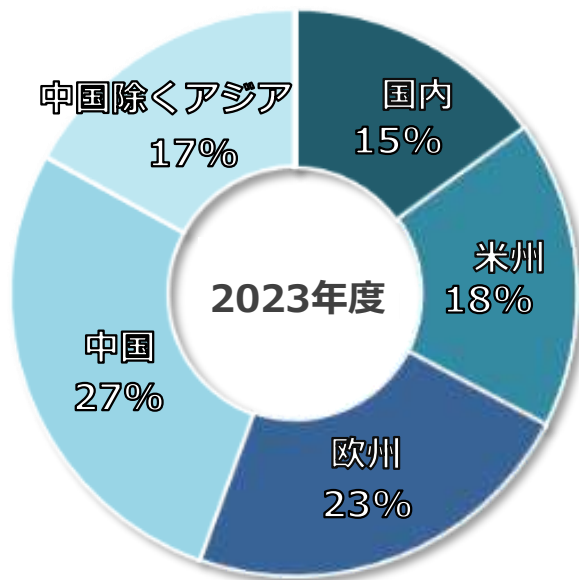


バイオメディカル

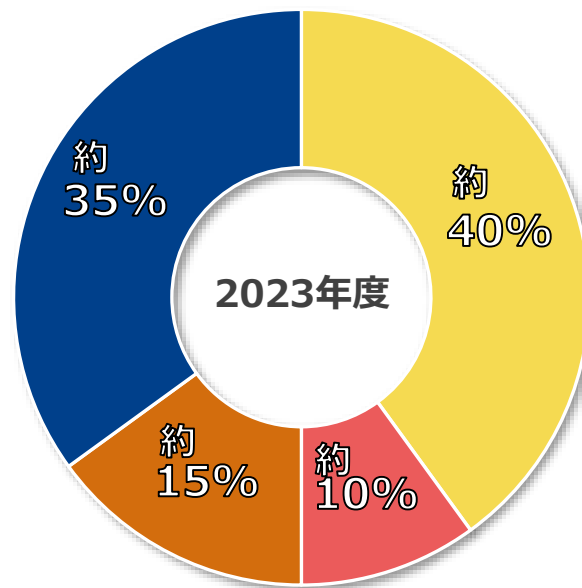


ロボット 構成比・市場シェア

地域別 売上収益 構成比

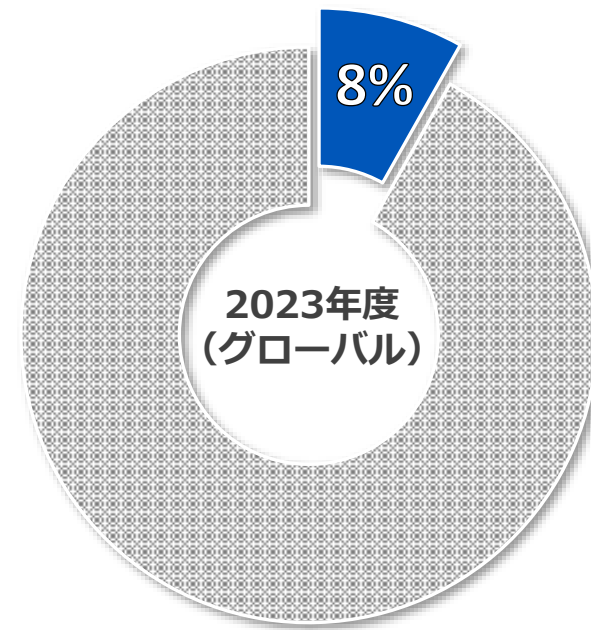


アプリケーション構成比



- 自動車関連（アーク溶接・スポット溶接・塗装など）
- 半導体・液晶関連
- カスタマーサービス
- 一般・その他（3c・ハンドリングなど）

市場シェア



[注] 当社推定

AIを活用した自動化領域の拡大



業界初 自律性を備えた次世代ロボット

MOTOMAN NEXT

特長

① 自律制御ユニット

センサーから得られた周囲の情報を自律制御
ユニットで認識し、搭載されたAIで分析する
ことで**動作計画を自動で作成**

② 自社開発した最適モータ

動作計画を現実で正確に再現するため
自社開発した最適モータを採用



周囲の状況に合わせて自らの判断・計画を実行しながら指示された作業を
完結させる“自律性”を有したロボット MOTOMAN NEXTシリーズ

新たな自動化ニーズへの貢献 ～食品(不定形物)のピッキングの自動化～

自社開発のAIを活用し、ひとつひとつ形の異なる対象物を認識することで
人手作業の自動化を実現

おでんの具材をバラ積み状態から1個だけ取り出す作業

【従来】
結び昆布は破れやすいため
人手によるピッキング

自動化実現のためには
“結び目”を吸着する必要がある

不定形物の特定の位置のみを
正確に判断するにはAIが必須
➔ 自動化を実現



AIを活用し結び昆布の“結び目”を正確にピッキングするロボット



AIで認識



トータルで自動化 = 現場のデータがつながる

YASKAWA

ソリューションコンセプト

i³-Mechatronics (アイキューブメカトロニクス)

i³-Mechatronics コンセプト



integrated 統合的

intelligent 知能的

innovative 革新的

データ活用による
メカトロニクスの進化

新たな
産業自動化革命
の実現



i³-Mechatronics

経営課題

スマート工場の実現

(ロボット・自動化技術の活用 / AI・ビッグデータの活用)



変種変量生産への
対応



部品在庫や
仕掛品の削減



生産リードタイムの
短縮



設備故障の予防



検査工程の
属人化解消



品質の向上
(不良原因の特定)

i³-Mechatronics

アイキューブ メカトロニクス

これまで、安川電機はお客さまが日々直面している生産現場の生産性向上と高い品質要求に対し、サーボ、インバータ、そしてロボットといったメカトロニクスの技術と製品で、自動化など多くのソリューションを提供してきました。

i³-Mechatronics は、自動化ソリューションに「デジタルデータマネジメント」を加え、お客さまとともに、生産現場から経営課題の解決に貢献いたします。



FAソリューション

モーション
& データ

データソリューション



長期経営計画「2025年ビジョン」 (2016～2025年度)

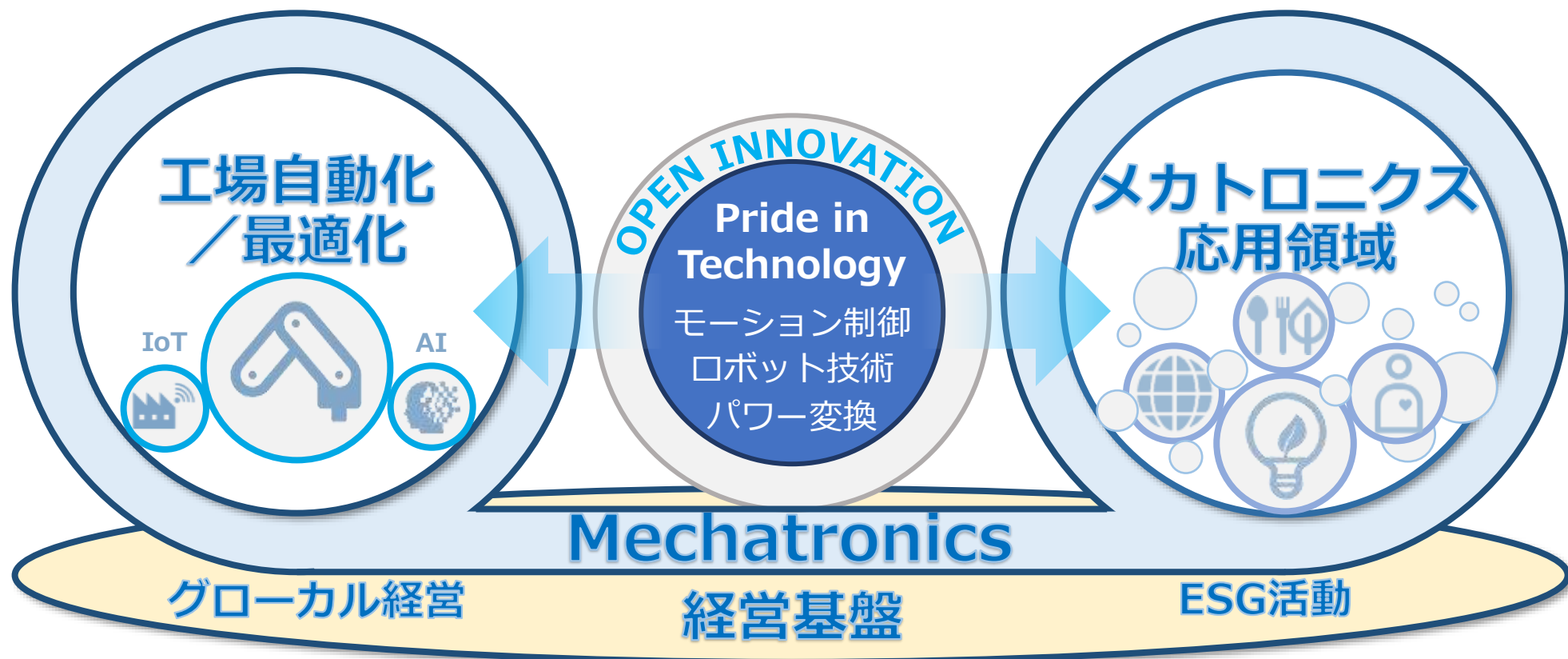
中期経営計画「Realize 25」 (2023～2025年度)

安川グループの2025年ビジョン

コア事業の進化により、お客さまの経営課題の解決に寄与するとともに、メカトロニクス技術を応用した新規分野の拡大により、社会に新たな付加価値を生み出す

i³-Mechatronics※を軸とした
工場の自動化／最適化事業

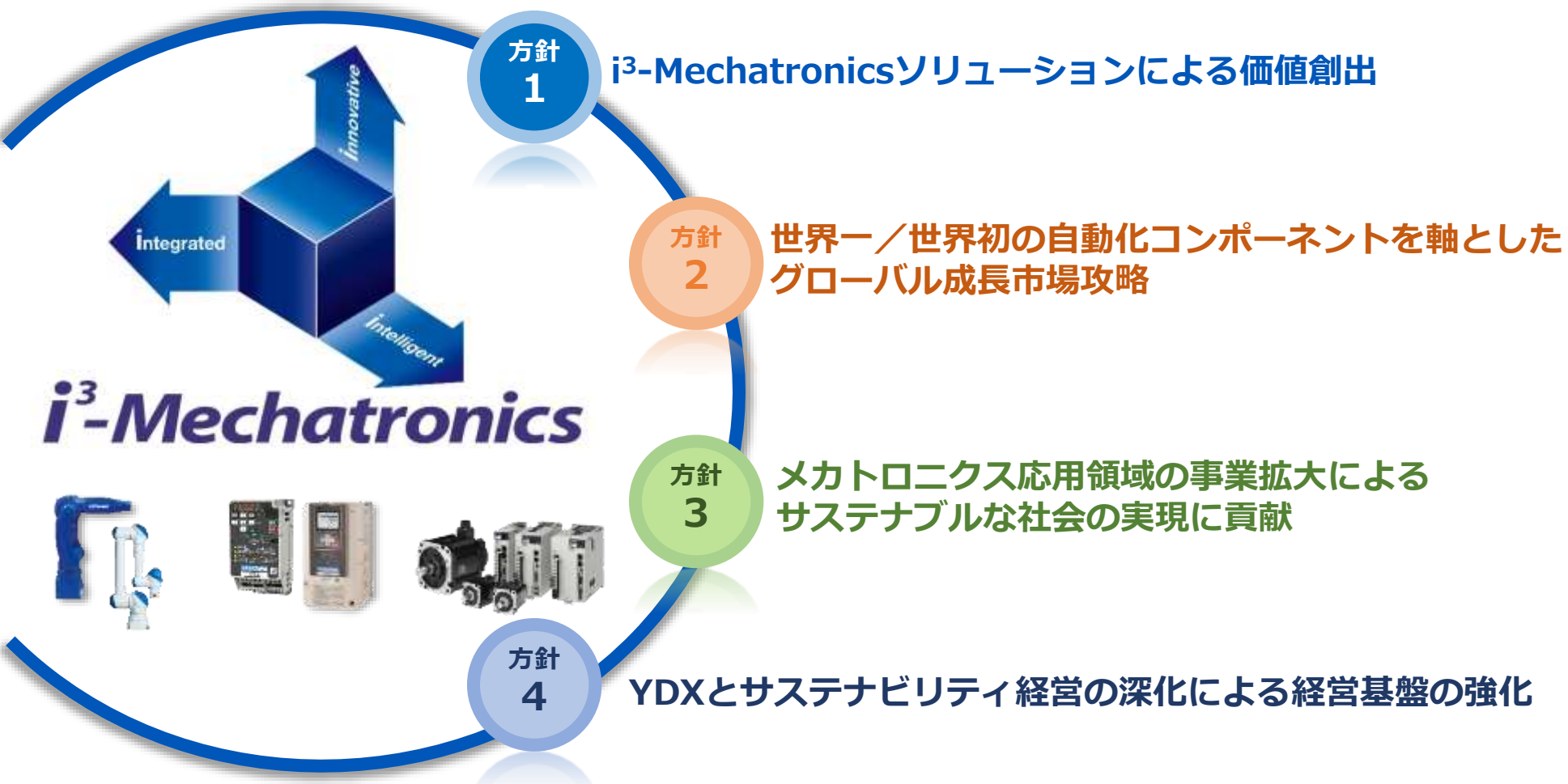
社会の持続的な発展に向けた
新たなメカトロニクス応用領域



※ i³-Mechatronics: 新たな産業自動化革命の実現に対する安川のソリューションコンセプト

中期経営計画「Realize 25」の目指す姿と基本方針

i³-Mechatronicsの展開とロボティクスの進化により新たな価値を創出し、「2025年ビジョン」を達成することで、サステナブルな社会の実現に貢献



中期経営計画「Realize 25」財務目標（全社）

	2022年度実績	2025年度中計目標
売上収益	5,560億円	6,500億円
営業利益	683億円	1,000億円
営業利益率	12.3%	15.4%
ROE	16.2%	15.0%以上
ROIC	14.6%	15.0%以上
配当性向	32.3%	30.0%+α

投資計画

累計投資額：1,500億円

(2023年度～2025年度)

2022年度実績為替レート 134.12円/米ドル、139.84円/ユーロ、19.68円/元、0.103円/ウォン
2024年度想定為替レート 152.88円/米ドル、163.80円/ユーロ、21.22円/元、0.111円/ウォン
2025年度想定為替レート 130.00円/米ドル、140.00円/ユーロ、19.00円/元、0.100円/ウォン

中期経営計画「Realize 25」財務目標（主要セグメント別）

モーションコントロール



2022年度実績

売上収益 2,521億円
営業利益 362億円
営業利益率 14.4%

2025年度中計目標

2,900億円
500億円
17.2%

ロボット



売上収益 2,238億円
営業利益 261億円
営業利益率 11.7%

2,850億円
500億円
17.5%

システムエンジニアリング

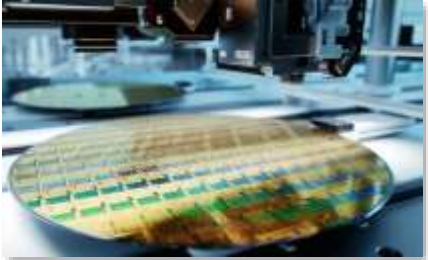


売上収益 511億円
営業利益 26億円
営業利益率 5.0%

500億円
40億円
8.0%

2022年度実績為替レート 134.12円/米ドル、139.84円/ユーロ、19.68円/元、0.103円/ウォン
2023年度・2025年度想定為替レート 130.00円/米ドル、140.00円/ユーロ、19.00円/元、0.100円/ウォン

中期経営計画「Realize 25」達成に向けた各事業の取組み

	ACサーボ・ コントローラ事業	インバータ事業	ロボット事業
取組み	半導体市場にてHBMチップをはじめとする3次元実装技術の量産需要への対応 	米国新大統領が推進するエネルギー政策に追従するオイル&ガス向け高収益製品の拡販 	NVIDIAとの協業強化等によるMOTOMAN NEXTの活用市場の開拓 
	ACサーボモータとロボットを統合制御する新たなコントローラによってi³-Mechatronicsソリューションのグローバル展開を加速し、お客さまの抱える課題解決に貢献  YRMコントローラ「YRM1010」	グローバル展開が進むデータセンタの冷却（空冷・液冷）装置における省エネニーズへの対応 	- 食品・医療など一般産業における未自動化領域の自動化  - EV (BEV, HEV)の量産化など自動車市場のものづくり変化への柔軟な対応 

YASKAWA

株主還元

株主還元（配当金推移）

- ・ 営業活動により生み出したキャッシュは、
①成長投資、②株主還元、③従業員配分の三方向に効果的に投入
- ・ 株主還元は配当性向30%+αを目安に実施する方針



IRウェブサイト

最新のニュースやIR情報、製品情報など当社をご理解いただくための
さまざまな情報をご提供しています。

個人投資家向けのサイト



YASKAWAレポート（統合報告書）



QRコード

インベスターズガイド（基礎資料）

経営戦略や製品の特徴など
当社に関する基礎情報をまとめた資料



QRコード

YASKAWA